

1. Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Stop Bit	1
Data Bit	8
Parity	Even
Data Rate	9,600 bit per second
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2. Write command

2-1. Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「EO+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error

2-2. Command

2-2-1. タイトル関連

2-2-1-1. 「CTmm*****+CR,LF」 (Character Title input channel mm)
 入力チャンネルmmのタイトルを設定します。
 タイトルの文字長さは28文字なので28文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。
 各文字はJIS-X0208の16進数をASCIIの4バイトで表します。
 mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】(【64】)です。

2-2-1-2. 「CTABnn+CR,LF」 (Character Title Adjust Bottom nn)
 キャラクタ・タイトルのボトム側表示位置の微調整設定をします。
 mmは、値で調整範囲は【01】～【16】です。

2-2-1-3. 「CTATnn+CR,LF」 (Character Title Adjust Top nn)
 キャラクタ・タイトルのトップ側表示位置の微調整設定をします。
 mmは、値で調整範囲は【01】～【16】です。

2-2-1-4. 「CTImmOF+CR,LF」 (Character Title Input mm Off)
 入力チャンネルmmのタイトル表示設定を【OFF】にします。
 mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】(【64】)です。

2-2-1-5. 「CTImmON+CR,LF」 (Character Title Input mm On)
 入力チャンネルmmのタイトル表示設定を【ON】にします。
 mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】(【64】)です。

2-2-1-6. 「CTIAOF+CR,LF」 (Character Title Input All Off)
 全入力チャンネルのタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-1-7. 「CTIAON+CR,LF」 (Character Title Input All On)
 全入力チャンネルのタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-3.日付,時刻の表示関連

2-2-3-1. 「TSDSN+CR,LF」 (Time Signal Display Size Normal)

時刻表示のサイズ設定を【NORMAL】にします。

2-2-3-2. 「TSDS S+CR,LF」 (Time Signal Display Size Small)

時刻表示のサイズ設定を【SMALL】にします。

2-2-3-3. 「T S D R n+CR,LF」 (Time Signal Display Range n)

時刻表示のレンジ設定をnにします。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD 】 年月日 です。

4は【 MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【 MDHM 】 月日時分 です。

6は【 MD 】 月日 です。

7は【 HMS】 時分秒 です。

8は【 HM 】 時分 です。

2-2-3-4. 「TS I n n O F+CR,LF」 (Time Signal Input ch. nn Off)

入力チャンネルnnの日付け,時刻表示の設定を【OFF】にします。

nnは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

2-2-3-5. 「TS I nn ON+CR,LF」 (Time Signal Input ch. nn On)

入力チャンネルn nの目付け,時刻表示の設定を【ON】にします。

nnは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

2-2-3-6. 「TSIAOF+CR,LF」 (Time Signal Input All ch. Off)

全入力チャンネルの目付け、時刻表示の設定を【OFF】にします。

2-2-3-7. 「T S I AON+CR,LF」 (Time Signal Input All ch. On)

全入力チャンネルの日付け,時刻表示の設定を **【ON】** にします。

2-2-3-8. 「TS I oooooooooooooooooooooooooooooooooooooo+CR,Lf」
 (Time Signal Input ch. 01~32 (64) Off/On)

全入力チャンネルの日付け、時刻表示/非表示を設定します。

○は、表示設定で【F】 / 【N】です。

【F】はOFFで非表示です。

【N】はONで非表示です。

入力チャンネル1から32 (64) まで連続で表示/非表示を設定します。

2-2-3-9. 「TSOn n OF+CR,LF」 (Time Signal Output ch. nn Off)

出力チャンネルnnの目付け,時刻表示の設定を【OFF】にします。

nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。

2-2-3-10. 「T S O_{nn} n ON+CR.LF」 (Time Signal Output ch. nn On)

出力チャンネルn nの目付け,時刻表示の設定を【ON】にします。

nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。

2-2-3-11. 「TSOAOFF+CR,LF」 (Time Signal Output All ch. Off)

全出力チャンネルの日付け、時刻表示の設定を【OFF】にします。

2-2-3-12. 「TSOAON+CR.LF」 (Time Signal Output All ch. On)

全出力チャンネルの目付け時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-3-13. 「TS Ooooooooooooooooooooooooooooooooooooooooo+CR,LF」
(Time Signal Output ch. 01~32 Off/On)
全出力チャンネルの日付け、時刻表示/非表示を設定します。
oは、表示設定で【F】/【N】です。
【F】はOFFで非表示です。
【N】はONで非表示です。
出力チャンネル1から32まで連続で表示/非表示を設定します。

2-2-4.出力設定関連

2-2-4-1. 「O n n I m m+CR,LF」 (Output ch. nn Input ch. mm)
出力チャンネルnnを入力チャンネルmmに設定します。
nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。
mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】 (【64】) です。

2-2-4-2. 「O n n S m m+CR,LF」 (Output ch. nn Sequence pattern no. mm)
出力チャンネルnnをシーケンス・パターン番号mmに設定します。
nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。
mmは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

2-2-4-3. 「O A I m m+CR,LF」 (Output All ch. Input ch. mm)
全出力チャンネルを入力チャンネルmmに設定します。
mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】 (【64】) です。

2-2-4-4. 「O A S m m+CR,LF」 (Output All ch. Sequence pattern no. mm)
全出力チャンネルをシーケンス・パターンmmに設定します。
mmは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

2-2-4-5. 「O P n n+CR,LF」 (Output Pattern no. nn)
全出力チャンネルをアウトプット・パターン番号nnに設定します。
nnは、アウトプット・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

2-2-4-6. 「O P F R+CR,LF」 (Output Pattern Free)
アウトプット・パターンを【FREE】に設定します。

2-2-4-7. 「O P n n c c I m m+CR,LF」 (Output Pattern no. nn Output ch. cc Input no. mm)
アウトプット・パターンnnの出力チャンネルccを入力チャンネルmmに設定します。
nnは、アウトプット・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。
ccは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。
mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】 (【64】) です。

2-2-4-8. 「O P n n A l m m+CR,LF」 (Output Pattern no. nn All Input no. mm)
アウトプット・パターンnnの全出力チャンネルを同一の入力チャンネルmmに設定します。
nnは、アウトプット・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。
mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】 (【64】) です。

2-2-4-9. 「O P n n A S m m+CR,LF」 (Output Pattern no. nn All Sequence pattern no. mm)
アウトプット・パターンnnの全出力チャンネルを同一のシーケンス・パターン番号mmに設定します。
nnは、アウトプット・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。
mmは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

アウトプット・パターンの全出力チャンネルを入力チャンネル1 mmに連続で設定します。
n nは、アウトプット・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。
1 mmは、入力チャンネルで設定範囲は

-11. 「OS l mm l mm l mm l mm l mm l mm l mm l mm....+CR,LF」
 (Output Set 1~32 Input lmm)

2-2-6.自動切換えパターン関連

2-2-6-1. 「S P n n A s s +CR.LF」 (Sequence Pattern no. nn.All ch. ss second)

シーケンス・パターン番号n nの全入力チャンネルのシーケンス時間を同じ値に設定します。

nnは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

ss は、秒数で設定範囲は【01】～【99】です。

2-2-6-2. 「S P n n mm s s +CR,LF」 (Sequence Pattern no. nn,input ch. mm,ss second)

シーケンス・パターン番号nnの入力チャンネルmmのシーケンス時間を設定します。

nnは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です

mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

s s は、秒数で設定範囲は【00】～【99】です。

【00】秒設定の場合その入力チャンネルをスキップします。

2-2-6-3. 「SPnnssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssssss

[illegible]

(Sequence Pattern no. nn.input ch. 01~32 (64) .ss second)

シーケンス・パターン番号nnの全入力チャンネルのシーケンス時間を設定します。

nnは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

SSは、秒数で設定範囲は【00】～【99】です。

【00】秒設定の場合その入力チャンネルをスキップします。

入力チャンネル 1 から 32 (64) まで時間を 2 桁ずつ連続で設定します。

2-2-6-4. 「SPnnLA ss」 (Sequence Pattern no.nn Live All ss second)

シーケンス・パターン番号n nの現在0秒に設定されていない全入力チャンネルのシーケンス時間を設定します。

nnはシーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

ss は、秒数で設定範囲は【01】～【99】です。

2-2-7.初期化関連

2-2-7-1. 「DSN+CR.LF」 (Default Set Normal)

タイトルを除く設定値を初期値に戻します。

2-2-7-2. 「D S S+CR.LF」 (Default Set Special)

全ての設定値を初期値に戻します。

2-2-8.外字関連

2-2-8-1. 「G n n n C c c I t t +CR,LF」 (Gaiji No. nnn Input ch. cc Insert tt)

登録番号nnnに登録されている外字を入力チャンネルccのtt文字目に挿入します。

nnnの設定範囲は 文字サイズSのとき、【001】～【256】

文字サイズMのとき, $【001】 \sim 【160】$

文字サイズLのとき、【001】～【70】です。

c cの設定範囲は【0 1】～【6 4】です。

t t の設定範囲は 文字サイズS のとき, 【01】～【28】

文字サイズMのとき, 【0 1】～【2 1】

文字サイズLのとき、【01】～【14】です。

3-1.異常時 Answer

3-2.Command

3-2-1-1. 「RCTmm+CR,LF」 (Read Character Title input ch. mm)

3-2-1-2. 「RCTAB+CR,LF」 (Read Character Title Adjust Bottom)

nnは、設定値で【01】～【16】です。

3-2-1-3. 「RCTAT+CR.LF」 (Read Character Title Adjust Top Bottom)

nnは、設定値で【01】～【16】です。

3-2-1-4. 「RCTI+CR,LF」 (Read Character Title Input ch. 01~32)

入力チャンネル 1 から 32 (64) まで連続で設定を返します。

3-2-1-5. 「RCT I mm+CR,LF」 (Read Character Title Input ch. mm)

mm)は、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

3-2-1-6. 「RC TO+CR LF」 (Read Character Title Output ch. 01~32)

出力チャンネル 1 から 32 まで連続で設定を返します。

3-2-1-7. 「RCTOn n+CR,LF」 (Read Character Title Output ch. nn)

nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。

3-2-1-8. 「RCTPI+CR,LF」 (Read Character Title Position Input)

キャラクタ・タイトルの表示位置の設定を返します。

```
[CTP I p p p p p p p p p p p p p p p p p p p p p p p p +CR,LF]
```

p は、設定で B/T です。

Bは【BOTTOM】で、Tは【TOP】です。

入力チャンネルで1~32 (64) まで連続で設定を返します。

3-2-1-9. 「R C T P I mm+CR.LF」 (Read Character Title Position Input Ch. mm)

入力チャンネルmmのキャラクタ・タイトルの表示位置の設定を返します。

「CTP I mm p+CR,LF」

p は、設定で B/T です。

Bは【BOTTOM】で、Tは【TOP】です。

mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

3-2-1-10. 「RCTSI+CR,LF」 (Read Character Title Size Input)

キャラクタ・タイトルのサイズの設定を返します。

[illegible]

s は、設定で L/M/S です。

Lは【LARGE】で、Mは【MEDIUM】で、Sは【SMALL】す

入力チャンネルで1～32 (64) まで連続で設定を返します。

3-2-1-11. 「R C T S I mm+CR,LF」 (Read Character Title Size Input Ch. mm)

入力チャンネルmmのキャラクタ・タイトルのサイズの設定を返します。

「CTS Imm p+CR LF」

s は、設定で L/M/S です。

Lは【LARGE】で、Mは【MEDIUM】で、Sは【SMALL】す。

mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

3-2-2.日付,時刻

3-2-2-1. 「RTD+CR,LF」 (Read Time & Date)

マトリックス・スイッチャ (MSW-3232A) の目付&時刻を返します。

$$[y\ y.\ mm.\ dd\ hh:MM:ss+CR.LF]$$

yy=年 mm=月 dd=日 hh=時 MM=分 ss=秒

3-2-3. 日付,時刻の表示

3-2-3-1. 「RTSDS+CR,LF」 (Read Time Signal Display Size)

時刻表示のサイズ設定を返します。

「TSDSN+CR.LF」 【NORMAL】

「TSDSS+CR,LF」 【SMALL】

3-2-3-2. 「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDRm+CR,LF」

mは、設定値で

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

3-2-3-3. 「RTSI+CR,LF」 (Read Time Signal Input ch.)

全入力チャンネルの日付け,時刻の表示/非表示設定を返します。

「TSIo+CR,LF」

oは、表示設定でF/Nです。

Fは【OFF】で、Nは【ON】です。

入力チャンネル1から32(64)まで連続で設定を返します。

3-2-3-4. 「RTSInn+CR,LF」 (Read Time Signal Input ch. nn)

入力チャンネルnnの日付け,時刻表示の設定を返します。

「TSInnOF+CR,LF」 【OFF】

「TSInnON+CR,LF」 【ON】

nnは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】(【64】)です。

3-2-3-5. 「RTSO+CR,LF」 (Read Time Signal Output ch.)

全出力チャンネルの日付け,時刻の表示/非表示設定を返します。

「TSOo+CR,LF」

oは、表示設定で【F/N】です。

Fは【OFF】で、Nは【ON】です。

出力チャンネル1から32まで連続で設定を返します。

3-2-3-6. 「RTSONn+CR,LF」 (Read Time Signal Output ch. nn)

出力チャンネルnnの日付け,時刻表示の設定を返します。

「TSOnnOF+CR,LF」 【OFF】

「TSOnnON+CR,LF」 【ON】

nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。

3-2-4. 出力設定関連

3-2-4-1. 「RONn+CR,LF」 (Read Output ch. nn)

出力チャンネルnnの入力チャンネルを返します。

「OnnImm+CR,LF」 / 「OnnSmm+CR,LF」

nnは、出力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】です。

Immは、入力チャンネルで【01】～【32】(【64】)です。

Smmは、シーケンス・パターン番号で【01】～【64】です。

3-2-4-2. 「ROCD+CR.LF」 (Read Output Channel Data)

現在、出力されている入力チャンネルを返します。

オートシーケンスの場合、その時のチャンネルを返します

「OC Dmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmmm+CR.LF」

mmは、入力チャンネルです。

【01】～【32】（【64】）は入力チャンネル01～32（64）

出力チャンネル 1 から 32 まで連続で設定を返します。

3-2-4-3. 「ROP+CR.LF」 (Read Output Pattern no.)

現在のアウトプット・パターン番号を返します。

「OP_{nn}+CR.LF」, 「OP_{FR}+CR.LF」

nnは、パターン番号で【00】は「OP」コマンド未使用

【01】～【64】 はパターン番号01～64です。

FRは、【FREE】です

3-2-4-4. 「ROP_{nn}+CR.LF」 (Read Output Pattern no. nn)

アウトプット・パターン `nn` の設定チャンネルを返します。

「OPnnlmmllmmllmmllmmllmmllmmllmmllmm+CR,LF」

1 mmは、入力チャンネルで

【101】～【132】（【164】） 入力チャンネル01～32 (64)

【S01】～【S64】 シーケンス・パターン番号01～64

です。

出力チャンネル 1 から 32 まで連続で設定を返します。

3-2-4-5. 「ROP nn cc+CR.LF」 (Read Output Pattern no. nn ch.cc)

アウトプット・パターン `nn` の出力チャンネル `c` の設定チャンネルを返します。

「OP n n c c l mm+CR,LF」

1 mmは、入力チャンネルで

【101】～【132】（【164】） 入力チャンネル01～32 (64)

【S01】～【S64】 シーケンス・パターン番号01～64

です。

3-2-4-6. 「R O S+CR,LF」 (Read Output Set)

現在、設定されている出力チャンネルに対する入力チャンネルを返します。

「OS 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm 1 mm+CR.LF」

1 mmは、入力チャンネルで

【101】～【132】（【164】） 入力チャンネル01～32 (64)

【S01】～【S64】 シーケンス・パターン番号01～64

です。

出力チャンネル 1 から 32 まで連続で設定を返します。

3-2-4-7. 「ROE+CR.LF」 (Read Output Enable)

出力チャンネルの有効/無効設定をまとめて返します。

「OE o o o o o o o o ~ o +CR,LF」

oは、設定値で【F】OFF 【N】ON です。

出力チャンネル 1 から 32 まで連続で設定を返します。

3-2-4-8. 「ROEmm+CR.LF」 (Read Output Enable 01~32)

出力チャンネルの有効/無効設定を個別に返します。

$$[\text{OE } 01 \text{ OF} + \text{CR}, \text{LF}] \sim [\text{OE } 32 \text{ ON} + \text{CR}, \text{LF}]$$

mmは、出力チャンネルで【01】～【32】です。

3-2-5.パスワード関連

3-2-5-1. 「RPM+CR.LF」 (Read Password Menu)

パスワード・メニューの設定を返します。

「PMOF+CR,LF」 【OFF】

「PMON+CR.LF」 【ON】

3-2-5-2. 「RPN+CR,LF」 (Read Password Number)

パスワード・ナンバーの設定を返します。

「PNnnnnnn+CR,LF」 【000000】～【999999】

3-2-5-3. 「R P O+CR,LF」 (Read Password Operation)

パスワード・オペレーションの設定を返します。

「POOF+CR,LF」 【OFF】

「POON+CR,LF」 【ON】

3-2-6.自動切換えパターン関連

3-2-6-1. 「R S P_{nn}+CR,LF」 (Read Sequence Pattern no. no. nn)

シーケンス・パターン番号nnの全入力チャンネルのシーケンス時間を返します。単位は秒です。

[illegible]

nnは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

s sは、秒数で【00】～【99】です。

入力チャンネル1から32（64）まで時間を2桁ずつ連続で返します。

3-2-6-2. 「R S P n n mm+CR,LF」 (Read Sequence Pattern no. nn,input ch. mm)

シーケンス・パターン番号 nn の入力チャンネル mm のシーケンス時間を返します。単位は秒です。

$$[\text{SPnnmm}00+\text{CR,LF}] \sim [\text{SPnnmm}99+\text{CR,LF}] \quad [00] \sim [99]$$

nnは、シーケンス・パターン番号で設定範囲は【01】～【64】です。

mmは、入力チャンネルで設定範囲は【01】～【32】（【64】）です。

3-2-7.バージョン情報

3-2-7-1. 「RVN+CR.LF」 (Read Version Number)

MSW-3232A (6432A) のバージョン番号を返します。

「VN *. **+CR.LF」

*は、数値で【0】～【9】です。

※ MSW3232 から変更されたコマンドは青文字で、追加されたコマンドは緑文字で表記してあります。

4. ご注意

Command の発行を連続で行う場合 100mseconds.以上の間隔をあけて下さい。（シーケンス中は 300msecond 以上の間隔をあけて下さい。）

Title キャラクタ設定（CA Command）の発行を連続で行う場合 500mseconds.以上の間隔をあけて下さい。

JIS X0208 第 1 水準は 3,562 文字で

0x222f～0x2239,0x2242～0x2249,0x2251～0x225b,0x226b～0x2271,0x227a～0x227d,
0x2321～0x232f,0x233a～0x2340,0x235b～0x2360,0x237b～0x237e,0x2474～0x247e,
0x2577～0x257e,0x2639～0x2640,0x2659～0x267e,0x2742～0x2750,0x2772～0x277e,
0x2841～0x2f7e,0x4f54～0x4f7e

のコードは除きます。

JIS X0208 第 2 水準は 3,390 文字で 0x7427～0x7e7e のコードは除きます。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

5. 変更履歴

2017.11.13 ASCII Code 表 ‘ー’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (16進)

SPACE	020H	a	061H	タ	0C0H
		b	062H	チ	0C1H
:	03AH	c	063H	ツ	0C2H
<	03CH	d	064H	テ	0C3H
>	03EH	e	065H	ト	0C4H
—	02DH	f	066H		
.	02EH	g	067H	ナ	0C5H
/	02FH	h	068H	ニ	0C6H
		i	069H	ヌ	0C7H
0	030H	j	06AH	ネ	0C8H
1	031H	k	06BH	ノ	0C9H
2	032H	l	06CH		
3	033H	m	06DH	ハ	0CAH
4	034H	n	06EH	ヒ	0CBH
5	035H	o	06FH	フ	0CCH
6	036H	p	070H	ヘ	0CDH
7	037H	q	071H	ホ	0CEH
8	038H	r	072H		
9	039H	s	073H	マ	0CFH
		t	074H	ミ	0D0H
A	041H	u	075H	ム	0D1H
B	042H	v	076H	メ	0D2H
C	043H	w	077H	モ	0D3H
D	044H	x	078H		
E	045H	y	079H	ヤ	0D4H
F	046H	z	07AH	イ	0A8H
G	047H			ユ	0D5H
H	048H	ア	0B1H	エ	0AAH
I	049H	イ	0B2H	ヨ	0D6H
J	04AH	ウ	0B3H		
K	04BH	エ	0B4H	ラ	0D7H
L	04CH	オ	0B5H	リ	0D8H
M	04DH			ル	0D9H
N	04EH	カ	0B6H	レ	0DAH
O	04FH	キ	0B7H	ロ	0DBH
P	050H	ク	0B8H		
Q	051H	ケ	0B9H	ワ	0DCH
R	052H	コ	0BAH	ン	0DDH
S	053H			ツ	0AFH
T	054H	サ	0BBH	ヤ	0ACH
U	055H	シ	0BCH	ユ	0ADH
V	056H	ス	0BDH	ヨ	0AEH
W	057H	セ	0BEH	ア	0A7H
X	058H	ソ	0BFH	オ	0ABH
Y	059H			ゝ	0DEH
Z	05AH			。	0DFH